



あっ! 地震!!

「いざという時」は今日かもしれない。

家具転倒防止ボラ緑

高齢者や取り付け方がわからない方などの代わりに家具転倒防止器具を取り付けます。

問合せ 緑消防署 ☎896-0119 FAX891-0119



感震ブレーカー

大きな揺れを感じると自動で電気を遮断し、電気火災を防止。ブレーカー内蔵のものや後付けのものなどがある。

玄関まわり

倒れたり崩れたりして出入りの支障になるような自転車や廃品、植木鉢などを置かない。

非常持出品

命を守るための最低限のものを3日分程度持ち出しやすい場所に置いておく。

家具の固定

転倒や移動しないように家具を正しく固定する。また、戸棚から食器や調理器具などが飛び出さないよう工夫する。

身を守る物

ヘルメットや懐中電灯、靴など、暗闇で散乱したガラスや落下物などから身を守るために必要な物を就寝場所の近くに置く。

ガラス

飛散防止フィルムを貼り、就寝時はカーテンを閉める。

家具の配置

ベッドやよく過ごす場所に大きな家具を置かない。やむを得ず置く場合は、家具が転倒しても就寝場所などに直撃せず、出入り口をふさがない配置にする。

収納の仕方

重量が軽い小物などは上部、重い物は下部へ収納する。

テレビの固定

ベルトや粘着マットなどで固定する。

庭木・植木鉢など

倒木や鉢植えの落下などをしないよう、定期的に点検や手入れをする。

塀・門など

ひび割れや傾きなどがあれば修理する。

ブロック塀撤去の一部助成

詳しくはウェブサイトにて

問合せ 住宅都市局耐震化支援課 ☎972-2921 FAX972-4179



ローリングストック

日々の生活の中で、食品や日用品を少し多めに買い置き、古いものから消費し消費した分を買い足す、というサイクルを繰り返すことで効率よく備蓄することができます。



消費する

置いておく

買い足す

災害リスクを知ろう



ハザードマップ

災害の被害を予測し被害範囲や避難場所を示したもの

地区防災カルテ

地域特性や防災活動状況などを学区ごとに整理したもの

名古屋市防災アプリ

災害リスクや避難場所の確認ができ、緊急の防災情報がプッシュ通知で届く多機能な防災アプリです!

QRコードでダウンロード

iOS Android

すぐダウンロード!

南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ地震の発生可能性が平常時に比べ相対的に高まったと評価された場合に気象庁より発表されます。

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合、確実に命を守るため、事前避難対象地域(緑区は大高学区の一部が該当)の住民は事前避難を行ってください。また、事前避難対象地域に限らず、全ての人がすぐに逃げ出せる態勢を維持し、非常持出品の常時携帯、「日ごろからの地震への備え」の再確認しましょう。

※平常時と比べた地震の発生可能性

巨大地震警戒	100倍程度高い
巨大地震注意	数倍程度高い

詳しくはウェブサイトにて



災害時は、ここです

災害時に役立つ施設の検索



この看板が目印



問合せ 上下水道局南部営業センター ☎899-5155 FAX899-5161

問合せ 区役所総務課 ☎625-3906 FAX623-8191

いざという時、広域避難場所などに **応急給水施設** があります。また、全ての市立小中学校に、地域の皆さんが操作し飲料水を確保できる **地下式給水栓** があり、操作に必要な機材も小中学校に保管されています。お近くの施設の場所を確認しておきましょう。

<応急給水施設>

- 1 緑区役所
- 2 鳴海配水場
- 3 鳴子中央公園
- 4 旭出公園
- 5 大高緑地
- 6 市営桶狭間荘
- 7 浦里小学校
- 8 鳴丘東公園
- 9 新海池公園
- 10 滝の水公園
- 11 大高北小学校
- 12 みどりが丘公園
- 13 通曲公園
- 14 上下水道局南部営業センター



緑区キャラクター みどりっち 名古屋市防災危機管理局 防災啓発キャラクター アスカモ クルカモ